夕刊
臺灣日日新報
十二月七日

明日ぞ宣戰の大詔一周年

擧國戰場精神を昂揚

全國感激の國民大會

【東京電話同盟】明日十二月八日――[illegible]

[illegible]

國民大會中央大會　靖國神社で

東條首相、決意を闡明

[illegible]

眞珠灣の米艦隊撃滅

一年後に米海軍省發表

【リスボン六日發同盟】ワシントン來電によれば米海軍省は六日昨年十二月七日眞珠灣において米艦隊の蒙つた損害について發表を行ひ[illegible]アリゾナ、オクラホマ、カリフオルニヤ、ネヴアダ、ウエスト、ヴアージニア、ペンシルヴアニア、メリーランド、テネシーの[illegible]

戰艦八隻のほかに水上機母艦（カーチス）も損傷

米海軍省新事實を公表

【リスボン六日發同盟】ワシントン來電によれば[illegible]

對空射撃四分遲延

爲めに米艦隊撃滅

米紙の泣言

【リスボン六日發同盟】ニューヨーク[illegible]

米國恥記念日

生産狀况を發表

【ブエノスアイレス六日發同盟】ワシントン來電[illegible]

米の新造[illegible]

【リスボン六日發同盟】[illegible]ニュージャージー（四五、〇〇〇噸）[illegible]

米兵の損失

三百萬豫想

【ブエノスアイレス四日發同盟】[illegible]

府總務局に參與委員

民間の意見を府政に反映

[illegible]

赤軍の冬季反攻を撃碎

獨逸軍當局言明

【ベルリン五日發同盟】[illegible]

東亞の公敵重慶撃滅

河邊總參謀長　派遣軍將兵に告ぐ

【南京六日發同盟】大東亞戰爭一周年記念日を迎へるに[illegible]

一、大東亞戰爭の完遂と日支關係解決

[illegible]

二、我等の敵と盟友

[illegible]

敵の反撃徹底的粉碎

チッタゴン港附近海上　陸鷲、敵大船團急襲

【ラングーン六日發同盟】[illegible]

正義の闘ひ飽迄遂行

ゲッベルス獨宣傳相の演説

【ベルリン五日發同盟】ドイツ宣傳相ゲッベルス博士は四日夜[illegible]

情勢の變化　[illegible]

米英の非道　[illegible]

德的勝利　[illegible]

東部戰線狀況　[illegible]

將來への宣言　[illegible]

英國の植輪　[illegible]

官民離間策　[illegible]

勝ち拔く決意　ヒトラー[illegible]

歐洲强化工作　[illegible]

獨軍タブルバ奪還

チェデイダ市も

【リスボン五日發同盟】[illegible]

米英の大軍を殲滅

チュニス西方地區　樞軸軍急追、掃蕩戰

【リスボン六日發同盟】チュニジ[illegible]

定例局部長會議

[illegible]

産めよ子寶
家の爲
國の爲
[illegible]
淺井國[illegible]

作業欲心！
夜を日に繼いでの増産戰に疲れた産業戰士の心身機能を活潑に恢復し、旺盛な鬪志を燃え上らす……
錠剤わかもと
胃腸・榮養・体力に

勝つて兜の緒を締めよ

大東亞戰爭一周年！

昭和十六年十二月八日！畏くも、大東亞戰爭宣戰の大詔を拜するや、即日、長驅眞珠灣頭に米太平洋艦隊を撃滅し―茲に滿一年。大御稜威のもと、世界戰史未曾有の大戰果相次ぐ、誠に感激の極であります。然し乍ら、戰は今後に在り、今や、銃後一億、奮つて第一線將士の忠誠勇武に應へ、國家總力戰完遂へ邁進すべき秋と存じます。

アルバジル錠
[illegible]

製造元
山之内製藥株式會社
台北店＝台北市明石町二丁目一番地
東京・大阪・奉天・北京・上海・新京・香港

藥業報國に邁進！

弊社は、夙に藥業報國の熱意に燃へ、既に各種の優秀醫藥品を陸續完成、提供し、今日、全醫學界に信頼を博して居りますが、茲に大東亞戰爭一周年を迎ふるに當り、更らに奮勵、戰時産業の一翼たる眞使命を完ふせんことを誓ひ、全社を擧げて、日夜、懸命の努力を傾到致して居ります。切に御支援を冀上げます。

YAMANOUCHI

賀陽宮邦壽王殿下 御成年式の御儀

【東京發同盟】賀陽宮恒憲王殿下第一王子賀陽宮邦壽王殿下には本年御目出度く御成年に達せられ七日宮中において御成年式の御儀を行はせられた、この日殿下には午前九時十分宮内省差廻しの自動車に召させられて麹町三番町の御殿を御出門、[illegible]式の御儀を行はせられた、この日[illegible]に賜ふ[illegible]を御佩用の御姿も凛々しく御參内遊ばされた、これより先、賢所に三條掌典長以下奉仕して御告文かかる御儀が執行され[illegible]同に御參進[illegible]は御儀終つて賢所大前に御參拜[illegible]天皇皇后兩陛下に御拜謁[illegible]恐しく[illegible]を加へ奉り[illegible]れて[illegible]天皇陛下には御勅語を賜び並に[illegible]皇后陛下には[illegible]行はせられ同十一時三十分再び[illegible]

翼の蔭から見た緬甸戰

榊山潤氏手記（下）

銃身に燒ついた"兩手"

對空射撃に敢然托架代り

坂元軍曹の日記

[illegible]生活に於ける軍人としての[illegible]た一ヶの人間としての[illegible]生活の消息を語る上に[illegible]れる坂元軍曹の日記[illegible]

〇月〇日　[illegible]

護國の華と散つた[illegible]

南國の地も冷氣吹く頃だ[illegible]

投下[illegible]

酷く痩えた紙をしてやが[illegible]

夜間[illegible]

戰場[illegible]

大平大尉　一月三十日の夜遅くモールメン[illegible]

私は[illegible]

敵地[illegible]

加藤少將の[illegible]

少尉[illegible]

秘密[illegible]

例へ[illegible]

自衛防空陣の强化へ

九日から三日間 全國に防空强化運動

【東京發同盟】大東亞戰爭第一周年に際して國土防衛の完璧を期するため内務省防空局では來る十二月九日から十一日まで三日間に亘つて全國に防空强化運動を展開、自衛防空陣の强化[illegible]

一、[illegible]

二、[illegible]

三、[illegible]

四、[illegible]

第一日（九日）[illegible]

第二日（十日）[illegible]

第三日（十一日）[illegible]

臺灣法曹奉公團

あす佳き日迎へて結成

[illegible]

ラジオ"黎明の集會"

あす臺灣奉公壯年團"曉天動員"

[illegible]

臺灣神社に參拜

[illegible]

桔梗倶樂部も動員

[illegible]

英靈を弔ふ 臺北市葬

[illegible]

想起せ あの日の感激（四）

"感激"を肝に銘じ 強く生拔きたい

川崎中佐夫人 [illegible]る

日米間の切迫がぱつまつた[illegible]

大詔を拜しました[illegible]

子供たち四人[illegible]

白衣の勇士を小鳥類で慰問

[illegible]

金瓜石國優勝

劍道大會終了

[illegible]

山内警務局長 皇軍慰問行へ

[illegible]

司法保護實務者の第六回錬成會修了

[illegible]

兵隊さんに慰問の雛[illegible]

[illegible]

純正商道確立講演會

[illegible]

今夜の番組

（第一放送）

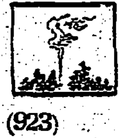
[illegible]

三國志

（赤壁の卷）

吉川英治作　矢野橋村畫

(923)



烽火臺（一）

[illegible]

少國民進軍歌　女性進軍　コロムビア

日本香油

大本營海軍報道部編纂　海軍戰記　大東亞戰爭と帝國海軍　第二輯　興亞日本社

十二月八日　さあ二年目も勝ち抜くぞ　一服快適・能率增進　づつうにサルーザ

南方の紅茶・發賣中　明治紅茶　十二月八日　すべてを戰爭へ。　明治製菓株式會社

浪花節　八の日に哭く　富士月子　キングレコード

健康に働きませう　お肌はレートクレームが護つて居ます。そしていつも潑剌とした美しさを輝して下さいます！　株式會社　平尾贊平商店　レートクレーム

臺灣日日新報
本日夕刊六頁

けふ大東亞戰爭一周年

日夜萬機を御統裁
聖戰下に畏き大御心
一億誓ふ翼賛の決意

【東京發同盟】再び巡り來た世紀の日十二月八日畏くも天皇陛下には過ぐる昭和十二年七月支那事變勃發以來、日夜聖戰の進捗に深き御軫念をかけさせ給ひ、[illegible]將星を召させられては[illegible]一歳の[illegible]昭和十六年十二月八日、我が[illegible]も大東亞戰爭の勃發を見るや畏くも[illegible]あらせられ、一億臣民の向ふべき[illegible]されたのであつた、[illegible]一億臣民のあの日八日早曉、[illegible]太平洋水域に於て[illegible]と米英軍との間に干戈が交へられ、午前一時四十分過ぎ、[illegible]で東條首相が[illegible]陛下には[illegible]九日天皇陛下には宮中三殿に[illegible]大祭を[illegible]

[illegible]

廣大・大東亞陸海全域の
敵勢力圏を悉く攻略
赫々・帝國陸軍の綜合戰果

【東京發同盟】大東亞戰爭の輝く一周年記念日を迎へ世界戰史に比類なき帝國陸軍の一ケ年の綜合戰果が七日十六時大本營から發表された、この輝かしい戰果及び[illegible]大東亞戰爭[illegible]赫々たる武勲を[illegible]べき緒戰の[illegible]ソロモン[illegible]一億國民が今回[illegible]の大戰果に[illegible]

大東亞戰爭開始以來今日までに收めたる帝國陸軍の綜合戰果中主要なるもの並びにわが方の損害左の如し（昭和十七年十二月七日十六時）

一、南方及びアリューシャン方面

（イ）交戰兵力　約六〇萬
（ロ）遺棄死體　約五萬一千
（ハ）俘虜　約三〇萬三千
（ニ）鹵獲品　各種火砲三、六二〇門、重輕機一一、三〇〇挺、其他銃器二〇六、〇〇〇挺、戰車一、四四〇臺、自動車三二、七〇〇輛、鐵道車輛一二、二〇〇輛
（ホ）飛行機　撃墜七三二機、撃破九九三機、鹵獲二三五機、合計一、九五九機
（ヘ）撃沈並びに大破せる船舶一〇四隻

二、支那方面

（イ）交戰兵力　約三六〇萬
（ロ）交戰回數　約二萬五千回
（ハ）遺棄死體　約二八萬
（ニ）俘虜　約一二萬三千
（ホ）鹵獲品　各種火砲八四六門、重輕機三、二〇〇挺、其他銃器一五九、一〇〇挺、自動車一二九輛、鐵道車輛二〇八輛
（ヘ）鹵獲及び撃墜破　飛行機一一八機

三、わが方の損害

戰死二一、一七〇名、戰傷四二、五七六名、合計六三、七四六名
飛行機三九九機、船舶六二隻

【註】本戰果中飛行機船舶に關するものは十一月末日、其他は十月末日まで判明せるものなり

詔書

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ皇祚ヲ踐メル大日本帝國天皇ハ昭ニ忠誠勇武ナル汝有衆ニ示ス

朕茲ニ米國及英國ニ對シテ戰ヲ宣ス朕カ陸海將兵ハ全力ヲ奮テ交戰ニ從事シ朕カ百僚有司ハ勵精職務ヲ奉行シ朕カ衆庶ハ各〻其ノ本分ヲ盡シ億兆一心國家ノ總力ヲ擧ケテ征戰ノ目的ヲ達成スルニ遺算ナカラムコトヲ期セヨ

抑〻東亞ノ安定ヲ確保シ以テ世界ノ平和ニ寄與スルハ丕顯ナル皇祖考丕承ナル皇考ノ作述セル遠猷ニシテ朕カ拳々措カサル所而シテ列國トノ交誼ヲ篤クシ萬邦共榮ノ樂ヲ偕ニスルハ之亦帝國カ常ニ國交ノ要義ト爲ス所ナリ今ヤ不幸ニシテ米英兩國ト釁端ヲ開クニ至ル洵ニ已ムヲ得サルモノアリ豈朕カ志ナラムヤ中華民國政府曩ニ帝國ノ眞意ヲ解セス濫ニ事ヲ構ヘテ東亞ノ平和ヲ攪亂シ遂ニ帝國ヲシテ干戈ヲ執ルニ至ラシメ茲ニ四年有餘ヲ經タリ幸ニ國民政府更新スルアリ帝國ハ之ト善隣ノ誼ヲ結ヒ相提攜スルニ至レルモ重慶ニ殘存スル政權ハ米英ノ庇蔭ヲ恃ミテ兄弟尚未タ牆ニ相鬩クヲ悛メス米英兩國ハ殘存政權ヲ支援シテ東亞ノ禍亂ヲ助長シ平和ノ美名ニ匿レテ東洋制覇ノ非望ヲ逞ウセムトス剩ヘ與國ヲ誘ヒ帝國ノ周邊ニ於テ武備ヲ增強シテ我ニ挑戰シ更ニ帝國ノ平和的通商ニ有ラユル妨害ヲ與ヘ遂ニ經濟斷交ヲ敢テシ帝國ノ生存ニ重大ナル脅威ヲ加フ朕ハ政府ヲシテ事態ヲ平和ノ裡ニ回復セシメムトシ隱忍久シキニ彌リタルモ彼ハ毫モ交讓ノ精神ナク徒ニ時局ノ解決ヲ遷延セシメテ此ノ間却ツテ益〻經濟上軍事上ノ脅威ヲ增大シ以テ我ヲ屈從セシメムトス斯ノ如クニシテ推移セムカ東亞安定ニ關スル帝國積年ノ努力ハ悉ク水泡ニ歸シ帝國ノ存立亦正ニ危殆ニ瀕セリ事既ニ此ニ至ル帝國ハ今ヤ自存自衞ノ爲蹶然起ツテ一切ノ障礙ヲ破碎スルノ外ナキナリ

皇祖皇宗ノ神靈上ニ在リ朕ハ汝有衆ノ忠誠勇武ニ信倚シ祖宗ノ遺業ヲ恢弘シ速ニ禍根ヲ芟除シテ東亞永遠ノ平和ヲ確立シ以テ帝國ノ光榮ヲ保全セムコトヲ期ス

御名御璽

昭和十六年十二月八日
各國務大臣副署

南方敵兵力六割潰滅

【東京發同盟】大東亞戰爭一ケ年の陸軍の綜合戰果が七日大本營から發表された、南方面に於ける[illegible]シンガポール、香港、マニラなどの敵[illegible]スマトラ、ジャワなどの南方[illegible]の攻略及びバタアン、コレヒドール攻略、ビルマ戡定などが[illegible]緒戰半ケ年の間に終了してゐるので出る六月七日大本營から發表された、六ケ月間綜合戰果から[illegible]い增加は見られないがそれでも六ケ月間の交戰兵力二百三萬五千に約二百十六萬五千を加へ[illegible]百二十萬に、又[illegible]行機は一千八百七十六機に約二百[illegible]れも支那方面を含む）に達した今南方方面に於ける一ケ年の綜合戰果を通覽する時交戰兵力六十萬に對し遺棄死體五萬一千、俘虜三十萬三千といふ[illegible]と化した兵力は[illegible]の將兵は四萬二千五百七十六名に上つた、わが方の[illegible]すべきは[illegible]六十二隻に上つてゐることである、これは[illegible]るのである

[illegible]

燦・海戰史に比類なし

【東京發同盟】新世界史の第一頁に[illegible]は我方[illegible]撃沈四十九隻、同大中破二十隻、船舶[illegible]

[illegible]

謹訂　八日附夕刊二版國民大會中央大會東條首相挨拶を開明と題する記事中二行目大御稜威とあるしは大御稜威の誤につき謹んで訂正いたします

敵艦艇撃沈二百六十二隻
赫々帝國海軍の綜合戰果

【東京發同盟】開戰以來十二月七日までの大本營發表に依る帝國海軍の綜合戰果並に我が方の損害左の如し

戰果	米	英	蘭	米英蘭型未詳	計	我が方損害 沈沒	我が方損害 大中破
戰艦							
撃沈	五（カリフオルニア型二、メリーランド型一、アリゾナ型一、オクラホマ型一）	二（プリンスオブウエルズ、レパルス）	—	[illegible]	[illegible]	—	—
大中破	七（メリーランド型一、ネバダ型一、ペンシルヴアニア型二、ノースカロライナ型一、テキサス型一、艦型未詳一）	二（ウオースパイト型一、クインエリザベス型一）	—	[illegible]	九	[illegible]	[illegible]
拿捕	—	—	—	[illegible]	[illegible]		
空母（水母を含む）							
撃沈	七（ラングレー、レキシントン、サラトガ、ヨークタウン、ワスプ、エンタープライズ、ホーネット）	一（ハーミス）	[illegible]	三（特設空母）	一一	三	二
大中破	四（大型二、中型一、艦型未詳一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		
拿捕	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		
巡洋艦甲級							
撃沈	一二（オーガスタ、ヒューストン、ポートランド型一、サンフランシスコ型、ウイチタ型、アストリア型、オマハ型、オーガスタ型、乙級）	六（エグゼター、コンウオール型、ロンドン型、オーストラリア型、艦型未詳）	四（デロイテル型、ジャヴア型、トロンプ型）	[illegible]	甲巡・乙巡四六	[illegible]	[illegible]
大中破	二五（甲巡マーブルヘッド、ノーザンプトン、サンフランシスコ型）	三（ホバート型、アキリーズ型、乙巡ダナエ型、アレスーサ型）	一（乙巡トロンプ）	[illegible]	一九	三	三
拿捕	一三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		
驅逐艦							
撃沈	三三	二	四	[illegible]	四八	一四	[illegible]
大中破	一八	五	[illegible]	一三	[illegible]		
拿捕	—	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]		
特務艦							
撃沈	三六（水母を含む）	一	一	[illegible]	二	一	一
大中破	一	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		
拿捕	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]	四		
潜水艦							
撃沈	[illegible]	[illegible]	[illegible]	九三	[illegible]	八	八（特殊潜航艇）
大中破	[illegible]	[illegible]	[illegible]	五八	[illegible]		
拿捕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		
砲艦							
撃沈	[illegible]	[illegible]	[illegible]	八	[illegible]		
大中破	[illegible]	[illegible]	[illegible]	六	[illegible]		
拿捕	二	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		
敷設艦							
撃沈	二	[illegible]	[illegible]	八	[illegible]		
大中破	[illegible]	[illegible]	[illegible]	六	[illegible]		
拿捕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		
掃海艇							
撃沈	[illegible]	[illegible]	[illegible]	五	[illegible]		
大中破	[illegible]	[illegible]	[illegible]	二	[illegible]		
拿捕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		
魚雷艇							
撃沈	[illegible]	[illegible]	[illegible]	七	六		
大中破	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]		
拿捕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	二	[illegible]		
その他小艦艇							
撃沈	二	九	[illegible]	九	[illegible]		
大中破	[illegible]	[illegible]	[illegible]	二	[illegible]		
拿捕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	二	[illegible]		
特設艦船							
撃沈	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一六	[illegible]		
大中破	[illegible]	[illegible]	二	二四	二		
拿捕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	二	[illegible]		
艦型未詳							
撃沈	[illegible]	[illegible]	[illegible]	三	二		
大中破	[illegible]	[illegible]	[illegible]	一	四		

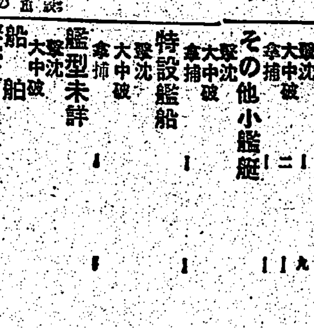
船舶
撃沈破　四一六隻　二、三四〇・〇〇〇トン
拿捕　五〇三隻　一、三二〇・〇〇〇トン
沈沒損傷　六六隻

飛行機
撃墜破　三、七九八機以上
自爆及未歸還　五五六機

保險報國
大詔ニ奉答セン
千代田生命
相互會社

大東亞戰……
緒戰のあの感激を
新たにし、献身御
奉公を致しませう
天下一品ノ一家一品ノ
ライトインキ

戰時貯蓄の計畫化
大東亞戰下赫々たる大戰果に包まれて輝かしい一周年を迎へました。
この秋、皆様の貯蓄を一層計畫化して國民貯蓄の増强に努めませう。
これこそ皇軍將兵への何よりの感謝と存じます。
戰時の貯蓄
利益配當附保險
日本生命



ルーズベルト今朝の表情……

撃滅の意氣昂かし
胃腸
榮養
疲勞に
錠劑
わかもと
わかもと本舗
大東亞戰
一周年

大東亞戰第一周年

戰果に輝く大詔渙發後、茲に早くも第一周年を迎ふ。御稜威の下、皇軍將兵の忠烈無双による緒戰の戰果はいふも更なり今や武力戰に於て米英打倒の基礎全く成る。
之に對して銃後國民は、斷じて前線の將兵に後顧の憂ひあらしむべからず。

長期戰下の覺悟
近代戰は國家總力戰なり。生産、思想、經濟の立體戰下、萬民擧つて之に參加すると共に、銃後も亦戰場なりの覺悟を固むべし。
戰線に一日の懈怠なし。また不満不足を云ふ者無し。今や吾人は一家一身の利害を清算し一路國家の命ずる所に邁進すべし。

貯蓄の高度増强
第一線を偲びて、生活費を切下げ勤儉貯蓄。職域銀行一億一心以て戰費の根源たる公債消化へ强力奉仕すべし。
大東亞戰第一周年に際し、吾人は之を以て戰爭完遂の決意を新にせんとす。

東京・日比谷
第一生命保險相互會社
電話丸ノ内（二三）五一一〇・七〇〇〇

社説

永遠に光榮の日たらしめよ

大東亞戰爭一年を顧みて

一

昭和十六年十二月八日は、われらにとつては同時に宣戰記念日であつた。それは實に、この日を以て吾等が、民族の新しき運命の中に身を挺したといふばかりではない。實に、この日こそ、吾等の民族歴史の上に、こよなき光榮を加へた日であるからである。盟邦伊首相ムッソリーニ氏は去る四日の邦人記者團との會見においてこのことをいみじくも次の如く喝破したのである。即ち「余は米國にとつては哀悼の日であり、諸子の國日本にとつては光榮の日である。無上の翻の日であるこの記念日を迎へたことを最大の喜びとする」と。曾つて吾等は日露、日獨の戰ひに於て、獨、露兩國の野望を挫き、[illegible]に對する嶮くなき貪婪を斷念せしめるに成功したのであるが、これを今日より考へて、その戰ひは決して後にみるが如き壯大なる世界史的改革に共く東西諸民族の解放戰でもなければ世界新秩序建設の戰ひでもなく、皆にみづからの自存自衞と解放とのための戰ひであつたと謂ふべきであつた。

二

然るに、今次大東亞戰爭は、宣戰の御詔勅にも拜せられるが如く皇國の自存自衞の戰ひであるはいふまでもないが、同時に又米英帝國主義の桎梏下に、三百年の搾取と隷屬とを強ひられ來つたアジア十億の民衆を解放し、さらに進んで盟邦獨伊と相携へて米、英帝國主義をその根底に於て粉碎し、世界人類をして自由主義、個人主義及びボルシェヴィズムの桎梏と頽廢から救濟し、以つて萬邦萬民をして各々その處を得しめるところの新たなる世界秩序を齎らさんがための積極的建設のための戰ひであつて、これを米英流にいふならば將に「世界文明のため」の戰ひとも稱し得られるのである。われらが「開戰」明確を含めて、今次大東亞戰爭を「聖戰」と呼ぶはこの意味であり、又伊首相ムッソリーニ氏がこの「聖戰」を決意せる昭和十六年十二月八日をもつて「日本國にとつて光榮の日であり、且つ無上の翻しの日である」といふのも、蓋しこの意味であらうと解されるのである。

三

しかしながら、この新に加はれる榮光と翻の日を不朽の歴史にとどめて米英兩國をして永遠に「沈默の日」たらしめるには尚一段の努力と努力とを要するものが多い。幸ひ過去一年間における我陸、海軍は、御稜威の下、天佑神助と、皇軍將士の勇猛によつて、戰局は終始吾が方の一方的勝利に終りをつげた。だが緒戰の打撃から漸く立ち直つた英米、殊にアメリカの反攻精神は既にソロモン諸島方面における數次の海空戰におけるが如く、敗れて益々旺盛なるものがあり、然も彼が誇稱せる無限の資力と、天文學的數字を誇るその軍需生産力の增强は、再びが今後長期持久戰の條件を强化するとともにいよいよその力を發揮して來るであらうことは豫め覺悟してかければならぬ。いふまでもなく一國の國力は、その國の政治、經濟、文化その他一切の力の總和である。從つて、その一つに於ても欠けるところがあれば、國力は其總の條件に從つて低下し究極にて敗亡せざるを得ないのである。一旦敗亡すれば吾が光榮の日は「沈默の日」となり、彼が「沈默の日」は却つて光榮の日となるのである。深く銘しんでこの光榮の日を永遠に光榮の日たらしめる爲、國民の總力を動員し、[illegible]努力を要請して已まないものがある。

燦たり南海を壓する軍旗

けふ第一回開戰記念日

戰爭第二年も勝拔く

米英擊滅、建設戰完勝

【東京電話同盟】今日八日は赫々たる戰果裡に迎ふる第一回開戰記念日である、一年前の今日、吾等一億の國民は宣戰の大詔に渙して米英擊滅に起ち上つた、爾來皇軍の征く所島嶼に靡かぬ草木とてもなく東亞解放戰の雄業は皇國を推進力として着々進められつつあるが、この秋に當り吾等國民は過去一年間の連戰快勝が未だ完全勝利への遙なる第一段階に過ぎないものであり、皇國の本義に基く眞の戰爭目的たる建設戰は寧ろ今日この瞬間において正にその第一歩を踏み出しつつあるものであると云ふ今次戰爭の特異な性格に深く思ひを致すべきである、今この節目に過去一年間における全面的武力戰の跡を顧みるに戰局に臨する限りそれは正に世界の驚異であつた大御稜威の下皇軍一度び出動するや西においては全東亞の地域より瞬ちにして敵勢力を一掃し去り東にあつては南太平洋の大水域に敵海軍力の大半を捕捉擊滅せしのみか更に出でては大西洋に樞軸海軍と共同作戰を展開して敵の心膽を寒からしめ天翔けては至る所敵を擊滅して制空權を確立する等大御稜威の下皇軍將兵の忠烈は全面的勝利の内に第一年を終つたのである、國際關係にあつては日獨伊三國は新軍事協定により一心同體の契りを愈々固めタイ國とは生死一如の同盟關係を確立、滿華兩邦との同甘共苦の紐帶強化は固より佛印との不可分關係も既に不動のものとなり大東亞共榮圈の結構は略完成に近づきつつある、而して占領地各地の建設工作も斬新なる構想と雄大なる規模の下皇軍の指導下に着々その實を擧げつつある、

敵擊滅戰への發足日

平出大佐　國民鐵石の決意强調

（寫眞は平出海軍大佐）

平出大佐放送

一箇年の戰局大觀

ソロモン海戰概要

艦隊奮戰の實例

戰爭の現段階

敵の戰備狀況

戰爭の本質と國民の覺悟

私のソバカス取つた話！

不動産金融
日本勸業銀行
台北　台中　台南　高雄

空の『ノロ高地』出づ
軍神加藤部隊の奮戰を傳ふ唯一の實戰記
加藤隼戰鬪隊
田中林平著
十二月八日記念出版　忽ち賣切れの見込に付御刻書店へ御豫約乞ふ
鱒書房

新西蘭政府統計局編發行
ニュージーランド統計年鑑（一九四二年）
株式會社兼松商店調査部著
濠洲
商工省化學局長　山本茂著
大東亞化學工業論
國際日本協會

大東亞戰日誌
第一輯　第二輯
陸軍中佐　小椋少佐　解説
矢田挿雲著　新刊　江戸から東京へ
戰想思
東京・神田錦町一丁目　六藝社

須川邦彦著
象の話
羽生操著
名言と佳話
高橋福雄著
椰子光・珊瑚礁
桑文社

大本營陸軍報道部提供
大東亞戰爭
陸軍報道班員手記
從軍作家が一代の感激と熱涙をこめて描いた最も權威ある戰記集、各戸に備へて永く子孫に讀み繼ぐべき忠勇勝利の記念塔
第一輯　マレー電擊戰
第二輯　バタアン・コレヒドール攻略戰
第三輯　ビルマ戡定戰
新刊　ジャワ擊滅戰
大日本雄辯會講談社發行　文化奉公會編纂

來出版　重版
仰ぐ御光
支那雜記
海援隊始末記
海の若鷲
大道書房

島内是戰場に徹し 感激を實踐總進軍

長谷川臺灣總督談

新生亞細亞

皇國隆替の

島内これ戰場

感激を常に

國民の忠誠

强權の發動

聖勅遵守、一億一心 忠誠の實體を顯現

臺灣軍司令官　安藤利吉

百僚有司は

忠誠を誇と

敵の空襲を

決勝へ寸隙許さず 敵米英の戰意破碎

馬公警備府司令長官　高木武雄

抑々大東亞戰爭

一度宣戰の

乍然緒戰に

此處に於て

誠に軍官民

共榮圏の樞軸臺灣 大使命の完遂期待

本間雅晴陸軍中將談

六百萬

三つの要□

奴隷から自由へ 新生比島輝く希望

ヴァルガス長官手記

開戰寸前の比島

比島人

秩序ある日本軍

新行政機關設立

勝利の歡喜と祝福

道義政治確立

日本と一心同體

張滿洲國國務總理談

東亞全民族

世界史轉換

決意は不動

給小内閣コレヒドール

溫情ある措置

大戰完遂覺悟新た

德王蒙古政府主席談

謹迎大詔渙發一周年記念日　誓戰爭必勝・建設必成

臺灣住宅□□會社　西村商會　臺灣石油販賣會社　竹腰商店　臺北合同運送會社　逢坂商行　大同自動車株式會社　ヒラノ藥局　臺灣耐火工業株式會社　秩父屋呉服店　昭五商事株式會社　松茂商行　蓬萊醬油合同株式會社

野田商行　南方株式會社　野田商行　三福材木商事會社　松榮商會　高砂商行　則松榮　新太陽鐵工所　臺灣齒車製作所　正和電話店　臺灣染色整理工場　合源製紙工業所　東京堂藥局

對日認識を再検討

廿年の宿怨この一擧 電撃放送世界を震駭

當時の大本營陸海軍報道部課長

あの日を語る

【東京發同盟】「帝國陸海軍は本八日未明西太平洋において米英軍と戰鬪狀態に入れり」と世界をアッといはせたこの冠[illegible]發表してから一年後のけふいまだに一億國民の耳朶に迫る歴史的文字だ、あの日の感激を大本營陸海軍報道部の當事者に訪ねて聞きたいとは[illegible]のうちに戰一周年を迎へた國民[illegible]ひであらう、この歴史的な大東亞戰の第一聲に香港、マニラ、シンガポール、關島、ラングーンの陷落と輝かしい戰果を[illegible]發表した大本營大平陸軍報道部長はこの春共産軍討伐に[illegible]北支派遣にあつて中共軍殲滅の部隊長として日夜をわかたぬ勞苦をつづけ一方平出海軍報道部課長は引つづき海軍にあつて世界を相手に宣傳戰の筆を揮つてゐる

× ×

【北支派遣○○部隊】大平部隊長は[illegible]○○の北方一部隊の部隊長の中○○陣地にほど近い所に駐屯してゐる、今年五月○○作戰が開始されてからずつとこの附近にあり、いまは敗殘

便衣匪 となつて部隊から部隊へ遊行する共産軍を一兵も逃さじと警備に苦心努力を續けてゐるが『やあ、よく來てくれた、こんな所は新聞記者でさへなかなか來んからな』と突然の來訪に大喜び、前は明るい陽をうけた窓、机、椅子一脚づつと作戰要圖の貼られた壁といふ實に簡素な部屋で『もう一年になるか、早いものだ、しかしこの一年は全く輝しかつたな』と當時を回想、懷しさに溢れた面持で語る

なにしろ日本が國を賭しての大戰爭だ、我々が夜も寢ずに苦心に苦心を重ねたのは當然だが特にあの朝は何時に記者諸君を集めるか、どういふ方法で通知するかについて絶對に事前漏洩をせぬやう慎重の上にも慎重に事を運ばねばならぬので實に苦心した、眞實

各社の 記者諸君が集つた時間は第一報前[illegible]、記者諸君にとつて一時間が[illegible]まるで十時間にも相當するほど長い、午前○時○○分來た、それツといふのであの發表となつたわけだ、なにしろその時の氣持つて、さうだね、自分では世界をひつくり返すやうな大發表とは思はずむしろ日本人として聖代に生きる幸福と感激で胸がつまりそれに報道といふ任務に[illegible]の[illegible]人なのであんまりうまい發表ぶりではなかつたと思ふ、[illegible]なかなか[illegible]、なにしろ短時日に大した戰果で、全く[illegible]はない、しかし[illegible]

建設戰 といふことにな[illegible]

× ×

【東京發同盟】同じ日海軍省の一室で大東亞戰第一報の發表を高く誇る平出大佐の[illegible]、あの日の感激を[illegible]石に[illegible]

戰爭の企圖は必ず[illegible]ならない、昭和十六年十二月八日こそ[illegible]我々[illegible]

この日 [illegible]

偲ぶあの日あの苦闘

大東亞聖戰に參加して

世界戰史の世紀の偉業が燦たる歴史の頁を刻んで昨年十二月八日、大詔渙發とともにその大きな第一歩を踏み始めてからまる一年―けふ八日はその第一周年記念日に當る、この間、南に北に我々の手を迎める皇軍勇士の戰跡は、いくところ無敵の皇軍の足跡を打ち立て“建設と防衛”にこの苦闘をつづけてゐる、ああ、生けるかな、み民われ……昭和聖代に我々の生を享ける吾等は今こそ大いなる決意をもつてこの大東亞戰第二年目に備へそして完遂への努力を盡さねばならぬ“勝つて勝つて勝ち抜くのだ”……誰もがその不屈の意氣もて邁進すべき決戰の秋である、本紙また、こした、この一年の間に吾々は勝つて來た、だが……勝つた勝つたの戰捷の蔭には、いづくの戰線にも皇國將兵の身を捨てた血と汗と敵殲への努力があるのだ、戰線に斃れた戰友の屍を踏み越え踏み越えて突入した兵士、或は血に染みたポケットから寫眞を取り出し（一寸平人は……）と、かすかな息の中から五ケ條を奉唱して壯烈な戰死を遂げた兵士たち、そして又、ソロモンの海戰に艦艇とともに陛下の萬歳を絶叫して南海に消えた海のつはもの等、等―此等わがつはものの鬼神も哭く奮戰の在ることを忘れてはならぬ、勝つて來たこの一年、そして勝たねばならぬ第二年―吾等は過去一年の戰跡の中に、“朝く戰へり”の感を新にし、地下戰線の兵士に心からの感謝を捧げ第二年目への決意を固めねばならぬ、以下武勲めぐる南方作戰各地の“戰記”戰線である

目差すシ港“黑い雨”

舟艇に祈る渡過の無事

飛田軍曹談

語る人 山下兵團○○部隊野砲部隊飛田武軍曹（二[illegible]）は嘗つて南支各戰線に從ふこと數十餘回、今次大東亞戰爭にはマレー作戰に南部の初頭河から從軍、シンガポール攻略戰に參加、今戰傷を負つて○○陸軍病院に療養中の勇士である

暗闇な雨の中を歩いて歩いて歩きつづけた、前の列や後の列の兵隊が何度まろびところげたことか、右足を、左足を、前に踏み出す力もないほどに部隊の

兵隊 たちは疲れに疲れてゐた、少し歩を緩めるとトロリと睡氣に頭をうちつけたりするのだつた、數へて見ればこの二ケ月の間、あのシンゴラに敵前上陸をしてからといふものを、密林を、ゴム林を、きつ絶え間ない戰鬪の連續に、みな誰もが眠てゐないのだ、眠つてゐないのだ、疲れ切つた五尺の身を、やつと起してただ鐵砲に喰ひつかれたやうに長い長い夜の行軍が暗闇の中につづいてゐるのだ、カメベルの[illegible]小隊長に代り第三小隊長代理を命ぜられてゐる私は何度自分自身に（寢るのぢやない、寢るのぢやない）と言ひ聞かせ言ひ聞かせ、眼をこすり、そして力まかせに頭と頭が[illegible]ことだつたかわからない、部下も眠かる部下の部長者自らがこれしきの睡魔に負けて一體どうするのだ、だが、どうしたといふのだらう、自制自重する直ぐそのあとから、もう昏昏とした睡魔が頭いつぱいにおつかぶさつてくる

眼差 すシンガポールを間近かに控へてジョホールバールの渡過線に進出すべく今、最後の行軍をつづけてゐる私達の部隊である、あと、まる一日半の行軍がおればいよいよ目睫のシンガポール攻略だ、その前々夜、疲ひくる睡魔と闘ひつつ假りたる密林を進行するシンガポール攻略の我が部隊の進軍はつづく……

―○―

一月一日、目標とするジョホール水道の渡過線にまで進出するを得た我が部隊は一先づここで渡過作戰の準備行動に移つた、私達は渡過線近くの密林内に密林を仕切り擬を設け、築つて其地に待機しつつ、最後の日旋であらう渡過命令を待ちわびつつ、兵器の手入れに、地下[illegible]

す、[illegible]が[illegible]

“一門一千發だゾオー”

とよくこんなことを言つては元氣よくこの[illegible]の上で笑つて見せた

“ナュー千發までいけるナア”

我々歩兵はそんなときいつもひつくりする

（あの兵器一門に千發の彈丸が[illegible]打ち込まれる―）

と、すると

（アレとアレとアレ……）

と、一門づつ敵の[illegible]へ[illegible]ては私たちは顏せずして“ウワー頼もしいナア”

感嘆 しもするのだつた[illegible]それ[illegible]みんな一緒に死ねいヤ

[illegible]

“死ぬゾ、みなさ……”

[illegible]

（[illegible]山下[illegible]シンガポール[illegible]）

[illegible]

闇暗 [illegible]

[illegible]

巨彈 が飛んで來ては水柱を上げた、そのたびに[illegible]

悲壯な [illegible]

[illegible]

頭上 [illegible]

[illegible]

隊長 [illegible]

[illegible]

破片 [illegible]

[illegible]

海中決死の揚陸作業

惱みの種は“蚊軍”の襲撃

勞務奉公團 高橋氏談

大東亞戰爭が勃發するや本島同胞も勇躍從軍した、[illegible]高砂族も密林の中を[illegible]“就なき兵隊”としてその勇名をうたはれた[illegible]以下はマレーの敵前上陸に從軍した第一回臺灣特設勞務奉公團[illegible]高橋[illegible]氏（現在臺北州[illegible]）の思ひ出の記―大東亞戰從軍記である（寫眞は高橋氏）

米英に 對する宣戰布告[illegible]昭和十六年十二月八日未明、我々は[illegible]パタニ沖の洋上にあつた、此の日敵前上陸敢行直前

[illegible]

天然の [illegible]

[illegible]

戰車隊 [illegible]

[illegible]

赤錆た [illegible]

[illegible]

物資の [illegible]

[illegible]

友軍の [illegible]

[illegible]

感激に [illegible]

[illegible]

大量に [illegible]

[illegible]

保身上 [illegible]

[illegible]

架設隊 [illegible]

[illegible]

故國の [illegible]

[illegible]

前線へ [illegible]

[illegible]

サア!!二年目も勝ち拔くぞ

こ　皇民の家に日の丸貯金帳

う　海の子強い子日本の子

く　軍官民打つて一丸火の玉だ　近江屋呉服店

せ　増産運動で戰ふ力作るのだ

に　ニッポン勝つため守るため

か　買溜は銃後を毒す薬剤　松井呉服店

ん　うんと頑張れ敵も必死だ

し　親切で結べ東亜の紐帯　福田呉服店

や　やり拔かう勝ち拔かう　菊元

ぶ　武勲は永久に誉は高し　三興株式會社臺北支店

う　賣つてやる買つてやる氣が罪の因

ん　雲海万里わが荒鷲は思ふまま

ち　忠魂に恥じぬ誓を商道で

よ　酔ふな戦捷忘るな増産

き　協力で築け國防隣組

う　海はわが里南は我家　松井商行

を　重い使命も笑つて軽い

い　進みゆく銃後の商家殊勲甲

の　伸びる子供榮える日本

る　累世の禍根を絶つ日本軍　菊元商行

對日認識を再檢討
太平洋第一主義
米戰時態勢の現段階

【ブエノスアイレス七日發同盟特派員】[illegible]が下つてから早や一年、米國の[illegible]は日を逐つて漸く正體を暴露し來つた、[illegible]米國の[illegible]は自ら「民主國の兵器廠」と稱し武器貸與法に基く[illegible]により他國を第一線に[illegible]はせて[illegible]と英國主義に代る米國の世界[illegible]

[illegible]

統一作戰の困難

[illegible]

人的資源問題

[illegible]

戰時生産狀況

[illegible]

原料資源

[illegible]

尨大な軍事費

[illegible]

國民の戰爭意識

[illegible]

食糧船腹

[illegible]

政界の前途

[illegible]

英帝國の黄昏迫る
東方の海軍基地悉く喪失

【ストックホルム七日發同盟特派員】過去一箇年における英國海軍力の喪失は實に著しい[illegible]

[illegible]

戰時財政政策

[illegible]

アジアは一つである
抱負語るバーモ長官

【ラングーン七日發同盟】大東亞戰爭一周年を迎へて過去百年の英國の桎梏から解放されたビルマ新生の喜びに浸たつてゐるが、[illegible]

問　新ビルマの今後の指導方針に對する抱負如何

答　[illegible]

問　ビルマ行政は如何なる點に主力をそそいでゐるか、また經濟建設の方策は如何

答　[illegible]

問　大東亞共榮圈を如何に理解せられるか

答　[illegible]

大業の一端擔ふ誇り
ピブン泰國首相聲明

【バンコック七日發同盟】日タイ攻守同盟の締結に基き過去一ケ年[illegible]

[illegible]

日ソ中立關係不變
過去一年、ソ聯の對日態度

【クイビシエフ七日發同盟】[illegible]

ソ聯側の見解

[illegible]

不介入の方針

[illegible]

日ソ關係を

[illegible]

日ソ中立條約

[illegible]

大きな陸海戰

[illegible]

英靈に感謝の誠を捧げ　祈皇軍將兵之武運長久

臺北州米穀納入組合
臺北興財信用組合
臺灣自轉車商組合
臺北勸業信用組合
臺灣中央[illegible]組合
艋舺信用組合
臺灣清涼[illegible]組合
萬華信用組合
臺北市米穀商組合
臺北倉庫[illegible]組合
臺北州故銅鐵組合
臺灣マッチ貿易組合
臺灣[illegible]工業組合
臺北市燃料組合
臺灣理髮聯合會
臺北南理髮營業組合
臺北州理髮組合聯合會
臺北市北理髮營業組合
臺灣味噌工業組合
臺灣書籍雜誌商組合
臺北南紙文具商組合
富士茶業組合
臺灣纖維製品小賣商組合聯合會
臺北市氷菓業組合
臺北州石灰工業組合
臺灣模型航空機[illegible]
臺北ラムネ組合
臺灣華僑總公會
臺北北華僑公會

米英擊滅へ一周年
一億擧つて戰力の强化へ

けふ
午前十一時五十九分
一億一齊默禱祈念の時刻
靖國の忠靈に感謝し
皇軍の武運長久を祈り
銃後熱鐵戰力の强化を誓ふ

慰問に
前線で一番お喜びの重寶な仁丹
寒さ暑さに胃腸を護り
激しい疲れ頭痛を去り
いつでも元氣の源となる
護身要藥

仁丹

胃腸に
腹痛に
頭痛に
眩暈に

大東亞戰爭完遂

職域奉公と必勝の誓ひ

昭和十六年十二月八日午前十一時、畏くも米英宣戰の御詔勅を拜して茲に滿一ケ年を經過、けふは輝かしきその一周年記念日である、一億國民感激のあの日よりこの方、皇軍の相つぐ大戰果は[illegible]一年を顧みる時皇國の進展は實に世界史上[illegible]ところである、[illegible]

[illegible]

着々具體化する臺灣の工業化

大東亞戰爭完遂に邁進し[illegible]の態勢々堅固なる今日、總督府の[illegible]“臺灣工業化”は時局の[illegible]と共に民間[illegible]

[illegible]

職域奉公に挺身

臺拓社長　加藤恭平

[illegible]

佛印で接した其日の感激

貝山好美

[illegible]

戰時下金融の本義

臺灣金融協議會理事長　水津彌吉

[illegible]

科學總動員

中島道一

[illegible]

あの日の感奮と第二年への誓ひ

交通局總長　副見喬雄

[illegible]

臺電副社長　田端幸三郎

[illegible]

臺灣の使命は重加

木村臺灣商工會議所會頭談

[illegible]

戰勝の爲の貯金

面目に掛けても目標達成

[illegible]

標準型漁船

臺灣でも內地に順應

（總督府林金局課長）

[illegible]

食糧增産へ

總督府　松野農務課長

[illegible]

戰爭と造船

臺灣の擔ふ使命

菊竹士郎

[illegible]

商況（七日）

兜町前場況

[illegible]

兜町後場況

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東短取組喰合

[illegible]

東京長期取組

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

最初の意氣で最後の勝利

た　大東亞 背負って勝ち抜く 男意氣　臺北市榮町二丁目 岩井商店

い　泣かせ擬品 興亞の資源　[illegible]

と　統制は 商家に下る 動員令　臺北市 臺灣ゴム株式會社

う　産めよ ふやせよ 御國の寶　臺北市西門町 臺北同興行

あ　汗の一滴 興亞の固め　臺灣藝術印刷株式會社

せ　聖戰に 捧げて光る 銅と鐵　日商株式會社臺北支店

ん　運動だ 登山だ 錬成だ　古河電氣工業株式會社

ひ　必勝へ 臺灣一家 まっしぐら　東亞企業株式會社

つ　積る貯蓄に 輝く國威　高島屋臺北出張店

し　親切は 戸ごと人每 職場ごと　臺灣興行統制株式會社

よ　よし行かう たゞ臣道を まっしぐら　盛田商店

う　倦まぬ努力に 花咲く希望　[illegible]

は　はふし きらせて 散らすな 軍機　[illegible]

わ　湧きたつ感謝 燃えたつ援護　[illegible]

れ　連戰必勝 建設必成　森永製菓販賣株式會社

ら　樂觀は禁物 ゆるめぬ銃後　臺灣三省堂

の　納税で 背負へ 興亞の台所　山下商店

つ　作れ体力 押切れ時局　[illegible]

と　統制は進む 兵士の後楯　[illegible]

め　明朗に 眞劍に 手近から　[illegible]

(七)　A　第一萬五千三百六十號　臺灣日日新報　昭和十七年十二月八日（火曜日）　（第三種郵便物認可）

大詔を拜しけふ一年

擧國必勝へ決意磐石

一周年記念行事一齊に展開

けふ打ち晴らかな世紀の朝――全アジアを起ち上らせた昨年のけふこの時に畏くも米英撃滅の大詔は下された、あの日あの時の感激を新たにけふいよいよ大東亞戰爭一周年記念日を迎へる、[illegible]

[illegible]

開戰第二年へ決意新た

[illegible]

一周年を彩る記念行事

記念大會

[illegible]

戰捷祈願祭

[illegible]

感謝祭

[illegible]

記念講演會

[illegible]

必勝祈願會

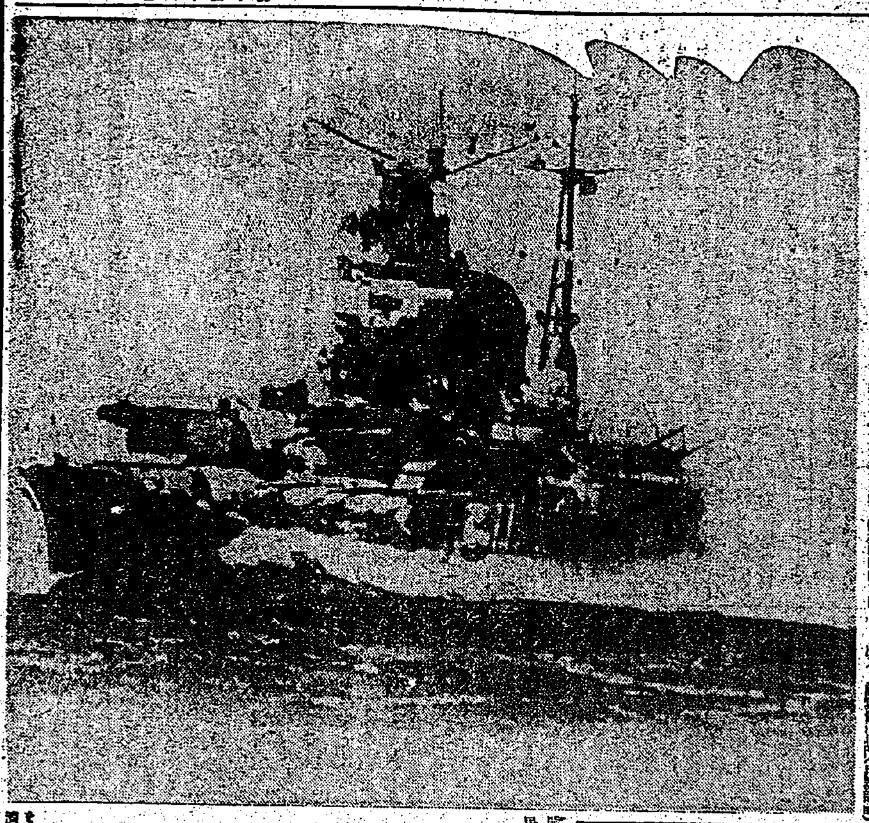
[illegible]

島民必ず聽け　けふのラジオ放送

[illegible]

記念音樂演奏會　晝夜とも盛況

[illegible]



新鋭我が艨艟の威容

[illegible]

支那事變　大東亞戰　戰歿者追悼法會

きのふ・西本願寺に嚴かに執行

[illegible]

各部隊合同葬

十日執行、參列者へ注意

[illegible]

安藤軍司令官　けふの行動日程

[illegible]

けふ市バス臨時運轉

[illegible]

白衣勇士、遺家族招き映畫會

[illegible]

過去一年

赤誠の巨額・四百萬圓

陸海軍へ臺灣一家の獻金額

[illegible]

獻金部隊殺到

[illegible]

あの日誕生　世紀の子

赫々の戰果に呼應逞しく育つ

[illegible]

大東亞戰爭一周年

記念大講演會

本社に於ては大東亞戰爭一周年に當り時局の認識に徹して皇島戰場精神を昂揚し生産增强、戰力の强化と戰爭生活の實践に資し昨年十二月八日のあの感激と決意を新たにし以て米英撃滅、大東亞建設へ挺身協力する爲め此の意義深き十二月八日に大講演會並に映畫會を左の通り開催する、一般の來聽を歡迎する（但し十五歳以下の兒童は入場を御遠慮乞ふ）

一、日時　八日午後六時三十分

一、場所　臺北市公會堂

講演

現下の國際情勢と國民の覺悟　總督府外事部長　蜂谷輝雄閣下

新國民運動の實践　皇民奉公會中央本部事務總長　山本眞平氏

太平洋の戰略情勢を直視せよ　臺北在勤海軍武官海軍少將　伊藤安之進閣下

大東亞戰爭一周年に當りて　臺灣軍參謀長陸軍少將　樋口敬七郎閣下

映畫

大東亞戰爭擊滅記九卷其他

主催　臺灣日日新報社

防空壕の普及

放置された防空壕　それでよいか

永野軍高級副官語る

[illegible]

防空作業に流汗奉仕

[illegible]

第一放送

[illegible]

第二放送

[illegible]

戰爭保險取扱

辰馬海上火災

社長　辰馬吉左衛門

ニキビを取る

自宅療法　無代進呈

[illegible]

安藤文子

奥亞

冬の温い飲料

ユニースピー

（砂糖入り）

[illegible]

大東亞戰爭一周年記念

一億一丸總力で此戰を勝拔かう

[illegible]

み民われ「曠古の日」迎ふ

燦・世紀の榮光の下

地軸も搖る島民の熱誠

〝み民われ生けるしるしあり天地の榮ゆる時代に會へらく思へば〟まこと榮光の朝、一億[illegible]耳の心臓を洗つた世紀の朝が再び訪れた、あの日も寒かつた、思へば緊張を破くラジオの叫びであつたあれから一年再び相見える此日、去年のあの日を想起させて寒い、されば[illegible]の感激はあの日と同じくけふも烈々と燃えあがる、一億が聴いて拝した大詔の感激を[illegible]血管に脈打たせて〝生けるしるしある朝〟を迎へたのだ、南の國、不敗の[illegible]國の血潮も、どんなにこの日を待ち侘びたことか、文化の風[illegible]く何も悠久の[illegible]吹き[illegible]村もこの日の榮光に燦然と輝やく、東に西に北に南に、この日を[illegible]地軸も[illegible]と萌えあがつてくる、東亞百年の侵略者米英撃て[illegible]日本を盟主に起て全アジア、盟邦共榮の國々の民衆に與へて[illegible]よ[illegible]せよ、而して〝さあ二年目も勝ち抜かう〟の必勝魂を[illegible]と、いま全島を民衆の[illegible]に巻きこんだこの日迎へるよろこび街に村に山に海に[illegible]めよう

東港

【東港電話】東港郡[illegible]

新竹

【新竹電話】新竹市[illegible]

高雄

【高雄電話】大東亞戰爭記念行事の第二[illegible]

臺東

【臺東電話】あの日[illegible]

馬公

【馬公電話】馬公では五日より七日まで大[illegible]

屏東

【屏東電話】大日本[illegible]

花蓮港

【花蓮港電話】大東亞戰爭一[illegible]

本島の指標

微笑む「若鷲」「通信兵」

俊英と競ひ輝やく榮冠

[illegible]

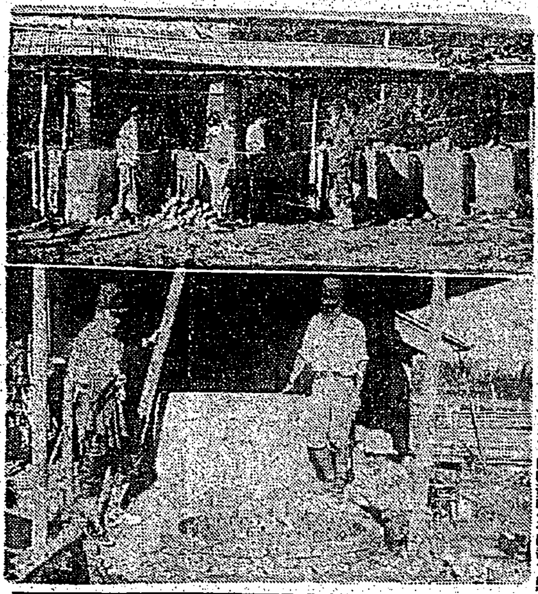
中島敎長來中

[illegible]

武勳は芳し

英靈〇柱告別式

[illegible]



養豚にサイロー法

戰時下農家に一大福音

[illegible]

赤誠の獻金

軍司令部（廿日迄）

國防獻金 [illegible]

恤兵金 [illegible]

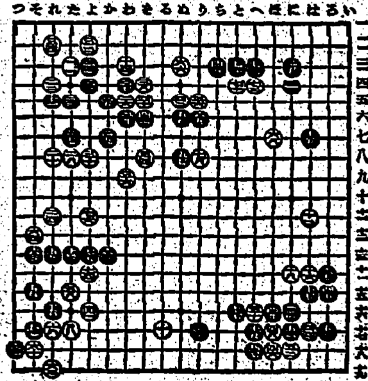
獻品 [illegible]

海軍武官府（廿日迄）

國防獻金 [illegible]

恤兵獻金 [illegible]

七段対六段戦



七段 林 有太郎
六段 高川 格

大勢を切つた

[illegible]

大いなる祭

(1) 中野 實 作
三芳 悌吉 畫

その前夜（一）

[illegible]

[illegible]

十二月三十日

改造

大東亞戰爭開戰一年

一年の敗後

陸海軍報道班員 [illegible]

コレヒドール島

改造社

小心・恐怖矯正

ドモリ

東京正生院

第八回決算公告
[illegible]

本日休業
大詔奉戴日につき勝手ながら休業させて戴きます
裕益商事會社

會葬御禮
石橋虎吉
公會堂食堂

母キク儀葬儀の際は態々會葬を賜はり難有御禮申上候
土居哲夫

[illegible]

父岩三郎儀[illegible]病氣ニテ帝大附屬病院ニ入院加療中ノ處十二月七日午前十時三十分死去致候間此段謹告仕候
昭和十七年十二月八日
男 日置五鈴男
高橋日應
前田津奥
平山益文
小田俊郎

自動車運轉手募集
臺北近郊乗合自動車株式會社

特別、賛助、正會員各位に告ぐ
臺灣技術協會
會長 開文彦

十二月八日
パピリオ
おしろい・クレーム・ほゝ紅・口紅

香港攻略
英國崩るるの日
大東亞戰爭！一周年記念に贈る大映巨篇
8日封切
死か！降伏か死相漂ふ香港英軍最期の狂亂！實戰を偲ぶ感動！
陸軍省後援　文部省推薦映畫
さあ今日は一周年だ二年目も勝ち拔くぞ
東寶直營　國際館

大東亞戰爭一周年記念
十二月八日ハ全館半額（各館上映日）
燦たり皇軍！嚴たり銃後
新雪
第一部「長太の巻」　第二部「千代の巻」封切
大東亞建設の序曲
五所平之助監督
月丘夢路主演
8日封切　台劇
續婦系圖　芳乃館
鶯　芳明館
丹下左膳　新世界
香港攻略
英國崩るるの日
8日封切
大吉界